

## 2. 対象者及び推薦人員

推薦入試は、合格した場合必ず入学することを確約できる者で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者を対象としています。  
高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

学部（学科・課程等）別の出願要件及び推薦人員等は次のとおりです。

### 教育学部

#### 出願要件の共通事項

- ア. (1) 学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻、教職実践基礎コース、発達支援教育コース子ども理解専攻及び特別支援教育専攻  
高等学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者  
(2) 学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻（専門学科枠）  
高等学校の農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、体育、音楽及び美術に関する学科・課程（総合学科を含む）を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者  
イ. 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者  
ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者

#### 各コースの出願要件

- (1) 学校教育課程小中一貫教育コース：小学校主免専攻  
・小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者  
・推薦人員は、各高等学校から3人以内とします。
- (2) 学校教育課程小中一貫教育コース：中学校主免専攻（専門学科枠）  
・中学校及び小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属する者  
・出願時に選択した教科の教育に対する熱意を有する者  
・入学後は、小中一貫教育コース中学校主免専攻において出願時に選択した教科を専修とすることを確約できる者  
・推薦人員は、下記のとおりとします。  
1. 「技術」は、各高等学校からの制限はありません。  
2. 「技術以外の教科」は、技術を除く全教科をあわせて、各高等学校から2人以内とします。
- (3) 学校教育課程教職実践基礎コース：（宮崎県教員希望枠）  
・小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績概評がA段階に属し、卒業後は、本学大学院教育学研究科に進学することを志望し、宮崎県の小学校の教員となることを希望している者  
・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (4) 学校教育課程発達支援教育コース：子ども理解専攻  
・小学校教育及び幼稚園教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者  
・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (5) 学校教育課程発達支援教育コース：特別支援教育専攻  
・特別支援教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属する者  
・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

### 医学部

#### 各学科の出願要件

- (1) 医学科：  
・高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者  
・高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属し、医師として活躍し得る能力・適性を有する者（ⓐに該当する者については、調査書にⓐと標示してください。）で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者  
・合格した場合は入学することを確約できる者  
・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (2) 看護学科：  
・高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者  
・高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属し、看護師・保健師として活躍し得る能力・適性を有する者（ⓐに該当する者については、調査書にⓐと標示してください。）で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者  
・合格した場合は入学することを確約できる者  
・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

## 農 学 部

### 出願要件の共通事項

- ア. 学習成績概評がA段階に属し、人物・能力・素質・適性等に優れ、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
- イ. 合格した場合は入学することを確約できる者

### 各学科の出願要件

- (1) 植物生産環境科学科：
  - ・高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - ・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (2) 森林緑地環境科学科：
  - ・「普通科」、「総合学科」、「農林業及び工業（情報系、土木系）に関連のある学科」を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - ・推薦人員は、各高等学校の対象となる学科から2人以内とします。
- (3) 応用生物科学科：
  - ・「普通科」、「総合学科」、「農林水産業（食品関係も含む）及び工業（生物工学系）に関連のある学科」を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - ・化学と生物に強い興味を持っている者
  - ・推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。
- (4) 海洋生物環境科学科：
  - ・高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - ・海洋生物に強い興味を持っている者
  - ・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (5) 畜産草地科学科：
  - ・高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - ・生物学に強い興味を持っている者
  - ・推薦人員は、下記のとおりとします。
    - 1. 「農業に関連のある学科（農業に関連のある科目を25単位以上履修する総合学科を含む）」は、各学科から2人以内とします。
    - 2. 「農業に関連のない学科（農業に関連のある科目を25単位以上履修しない総合学科を含む）」は、これらの学科全体の中から1人とします。

※出願要件に疑問がある場合は、事前に農学部教務・学生支援係（0985-58-3834）へ照会してください。なお、森林緑地環境科学科、応用生物科学科及び畜産草地科学科の出願に際して履修状況の要件を確認される場合は、事前に志願者の履修課程表を添えて文書で照会してください。

## 地域資源創成学部

### 出願要件

- (1) 普通科あるいはこれに準ずる学科
  - ア. 平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - イ. 学習成績概評がA段階に属する者のうち人物・能力・素質・適正等が特に優秀で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
  - ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者推薦人員は、各高等学校等から2人以内とします。
- (2) 職業教育を主とする専門学科又は総合学科
  - ア. 平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者
  - イ. 高等学校等の各学科・課程等での最終年次における成績が上位10%以内の者のうち、人物・能力・素質・適性等が特に優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
  - ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者推薦人員は、各高等学校等から2人以内とします。

※出願要件に疑問がある場合は、志願者の履修課程表を添えて文書で地域資源創成学部教務・学生支援係（0985-58-7847）へ照会してください。